

浜松市障がい児を支援する相談員研修会

主催：浜松市障がい者自立支援協議会 地域生活部会
(第1回は浜松市相談支援専門員連絡会と共同開催)

障がい児とその家族の支援において、発達障害や虐待、家族関係等の課題を抱えるケースが増えていることにより、求められるサービスや相談支援は高度化・多様化しており、支援者のスキル向上が強く求められています。

この研修では、障がい児とその家族の支援に関わる支援者の専門性及び支援力の向上を図ることを目的としています。

対象者	・相談支援事業所相談員 ・発達支援コーディネーター等、教育関係者 ・その他、障がい児支援に関わっている方	・児童発達支援管理責任者 ・浜松市職員
開催方法	Zoomを使ったWeb研修 ※受講の際に必要なミーティングIDとパスワードは研修会前日までにメールにてお知らせします。	
申込	9月16日(金)までに下記URLかQRコードから 専用申込フォームより申込 <申込フォームURL> https://logoform.jp/form/Savd/123797	

研修日時・内容(研修内容詳細は裏面)

	日程	テーマ	講師
第1回	R4.9.28(水) 14:00～16:00	アセスメントツールについて ～こどもと家庭の効果的なアセスメント～	メンタルクリニックダダ 野呂心理士
第2回	R4.11.21(月) 14:00～16:00	教育と福祉の連携 ～連携上の課題と取り組み 事例を通して～	指導課、SSW 放課後等デイサービス事業所 相談支援専門員
第3回	R5.1.18(水) 14:00～16:00	児童相談所や家庭児童相談室との連携 ～つながりのある支援を目指して～	子育て支援課 児童相談所

【 問い合わせ 】

浜松市役所 障害保健福祉課 生活・就労支援グループ

TEL: 457-2864 Eメール: syoghuku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

浜松市障がい児を支援する相談員研修会とは？

令和元年度より障がい児とその家族の支援に関わる支援者の専門性及び支援力の向上を図ることを目的として福祉分野、教育分野等の支援者を対象に実施している研修です。

『教育と福祉の連携』『子どもと家庭のアセスメント』『児童虐待』等、取り扱うテーマの大枠は変わりませんが、研修内容は現場の声や課題等を反映させており、毎年違う学びが得られるため継続受講をお勧めします。

【第1回】アセスメントツールについて

～子どもと家庭の効果的なアセスメント～

子どもへの支援を考える上で、子どもがどのように育ってきたのかを家庭を含めてアセスメントすることが子どもへ適切な支援を提供することにつながります。

この研修では、アセスメントをするにあたって、どのような情報を収集する必要があるのか、その情報を使ってどのような視点を持ってアセスメントすべきかをツールを活用して効果的に実施する方法を学ぶことができます。

また、実際にアセスメントツールを使っている方の声をお届けします。

【第2回】教育と福祉の連携 ～連携上の課題と取り組み 事例を通して～

学齢期の子ども達を支援する際、教育現場の状況を理解するだけでなく、福祉分野の機能や役割について教育分野に知ってもらう努力が必要となります。

今年度の研修では、教育と福祉の連携についてそれぞれの機関がどのように考え、どのように対応しているかを報告すると共に、“子ども達へのより良い支援のための連携”についてディスカッション形式で意見交換を行います。

【第3回】児童相談所や家庭児童相談室との連携

～つながりのある支援を目指して～

福祉分野では予防的視点を持って虐待対応に取り組んでいますが、他機関との機能や役割の違いから連携が取りづらいと感じることはありませんか。本研修では、児童相談所や家庭児童相談室の機能や役割を学ぶとともに、子ども達を守るため途切れのない『つながりのある支援』を目指し、関係機関とどのように連携を図っていったら良いのかを学ぶことができます。